



シアトル労働基準監督署

文面での通知 - 項目化された支払い情報 (サンプル)

営利の雇用団体は独立請負人に対して支払いを行うたびに、特定の支払項目情報を与える文面での通知を、シアトル独立請負人保護条例(ICP, Independent Contractor Protections Ordinance)でカバーされる自営独立請負人に提供する必要があります。文面での通知は英語、および情報を受領する独立請負人の第1言語で提供する必要があります。本文書の訳文が必要な場合、雇用団体は労働基準監督署(Office of Labor Standards)に通知することが推奨されます。詳細情報に関しては、シアトル労働基準監督署(Seattle Office of Labor Standards)に関しては、(206) 256-5297に電話するか、<https://www.seattle.gov/laborstandards>をご覧ください。

項目化された支払い情報		
支払いは、事前業務の文面での通知において両者が合意した条件を満たす必要があります。		
A. 本日の日付		
B. 独立請負人の氏名		
C. 雇用団体名		
D. 支払によりカバーされる作業説明 (例、作業する時間と日数、完了したプロジェクトまたはタスクの説明、契約の区切りごとの分割払いの回数、または特定の請求書に機影された作業説明の組み込み)		
E. 支払によりカバーされる作業の場所		
F. 支払い	金額	説明: 項目化された例を参照
1) 支払いレートとベース -- 価格乗数、変動価格ポリシー、または該当するインセンティブ手当を特定 <ul style="list-style-type: none"> 時間あたり 1日あたり 週あたり プロジェクトあたり手数料 出来高払い 手数料 非裁量ボーナス 裁量ボーナス その他 (特定) 	\$	= ___ (#) 時間、作業料金のレートは\$___/時間
	\$	= ___ (#) 日、作業料金のレートは\$___/日
	\$	= ___ (#) 週、作業料金のレートは\$___/週
	\$	= ___ (#) 件のプロジェクトで、手数料は\$___/プロジェクト
	\$	= ___ (#) 件で、レートは\$___/件
	\$	= 手数料は___% で、\$___ の売上
	\$	= 目標超過ボーナスは\$___
	\$	= 早期完了ボーナスは\$___
	\$	= その他 (特定) : _____ _____
2) チップの支払い (該当する場合)	\$	= チップ
3) サービス料の支払い (該当する場合)	\$	= サービス料の支払い
4) 回収済みコスト項目 (該当する場合) - 各コストを特定	\$	= _____ のコストの回収
	\$	= _____ のコストの回収
支払金額合計	\$	
G. 控除、手数料またはその他の料金の項目: (該当する場合) - それぞれの控除、手数料またはその他料金を特定	\$	= _____ の控除
	\$	= _____ の手数料
	\$	= _____ の料金
純支払合計	\$	